

平成24年度 事業報告

1 現地研修

世界遺産登録を目指す「九州・山口の近代化産業遺産群」のうち、萩市に関する候補地を中心に見学しました。

実施日 平成24年9月22日（土）

場 所 大板山たたら製鉄遺跡、長久寺、中山地区キリシタン祈念地
萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡など。

参加者 51名



2 手づくり講座

世話人会の有志により、日ごろの研究について発表しました。高杉晋作が亡くなる前に食したという「越の雪」を講座休憩中に試食しました。

実施日 平成24年12月2日（日）

場 所 萩市民館 講義室

- 内 容
- ①桂小五郎と吉田松陰
 - ②「上海行」が晋作の思想に与えた影響
 - ③幕末の名君 毛利敬親
 - ④萩の治水の歴史と藍場川の水源について

参加者 62名



3 ボランティア清掃

世話人会有志により、市内三か所の環境美化活動を行いました。

日 時 9月28日(金) 15時30分～17時

場 所 晋作広場、香雪園、素水園

参加者 22名



4 萩ものしり博士検定

萩ものしり博士検定において、受付、試験監督などを行いました。

実施日 平成24年11月25日(日)

参加者

分野	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
修士	97人	89人	83人	93.3%
博士	41人	39人	10人	25.6%

※なお、子どもものしり博士検定については、今年度より市内各小学校でふるさと学習の一環として授業中に受検。

受検児童数 791名